

NPO法人スーリールファム 活動についての紹介

2020年11月7日



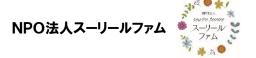
NPO法人スーリールファム

Q. NPO法人 スーリールファムって なに?



A. キャリアを重ねた 世代の女性たちが 可能性を広げるために 集まったNPO法人です

「スーリールファム」はフランス語の「笑い(スーリール)」と「女性(ファム)」を元にした造語です。





Q.いつ、 どんな経緯で?

Q. いつ、どんな経緯で?

A. ちょっと長いけど、説明します。

2012年、生活協同組合パルシステムを母体とする特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川が「コミュニティ・カフェ起業塾」を開催。

そこに、参加した私たち。

まだ、知り合う前だから、思いはバラバラ・・・

- ・健康的な食の提案ができるカフェ
- ・多彩な講座を開催できる場づくり
- ・多様な働き方を支えるコワーキングカフェ etc.

受講してわかった現実。 「コミュニティ・カフェの開業」は とても、とても、 きびしい・・・



講座修了。 しかし、私たちはあきらめが悪かった…



「やりたいこと」をするには、どうしたらいいのか 定期的に集まって話し合いました



でも、組み合わせれば、いろんな活動ができるかも

7



みんなの「キャリア」と 「やりたいこと」を持ち寄れば、 可能性が広がる!

ネットワークして活動するNPO法人設立

2016年12月に設立総会。2017年4月事業スタート

賛同して集まってくれたみなさんのキャリアや興味も多彩



アクセサリーづくり ケアラーズカフェ 料理、パン作り 運動指導 生活改善指導 ハンドメイド

本が好き 編集ライター 広告制作

マッサージ 占いライター、カウ ンセラー、ITスキル

片づけ講座 園芸指導、動画、 音楽、和装

おしゃれな 雑貨が好き ネットショップ起業











Q. 特徴とか 目的とか



A.【特 徵】

11

- ・個々のスキルを活かす
- ・自分が楽しいことをする

(起業でも、趣味でも、社会的な活動でも)

【ミツション】

- ・「楽しみ」を見つけて磨く
- ・交流する

【目 的】 元気な中高年を増やす



Q. 具体的に どんな活動してるの?

1人じゃないからできる
「活動その1」

年に2回、時間と場所をぎゅっと濃縮

13

みんなの発表と交流の場 「フェス! を開催

これまでの協賛:特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川、(有)菊水堂、(株)大喜コーポレーション、特定非営利活動法人ヴイエムシイほか











【来場者アンケートから】

「大変よかった」、「よかった」が9割。 「これからは自分が楽しめることを探そうと 思った」

「祖母が年を取ると楽しみが減ると言っていたので、楽しむスキルをみがくことは大切だと感じました」

「夫婦で旅行先で立ち寄りました。二人で 絵手紙を描いて、よい記念になった。楽し かったです!

これまでの開催実績

★こちらからもご覧いただけます。 http://sourirefemme.or.jp/report.html



第1回

2017秋フェス! 講座を中心に試行開催

開催: 2017年11月18 日(土) 準備期間:3カ月 会場:6号,7号会議室 出展:25ブース 来場者数:約80人

個人講師や社会起業 家の方などを交え、 高齢社会の課題解決 に役立つ講座など



第2回

2018春フェス! 「結城アンナさんトークショー」

開催:2018年5月19日 (土) 準備期間:6カ月 会場:講堂、1階全室

会場:講堂、1階全 出展:26ブース 来場者数:約150人

グレイヘアで人気 「なりたい60代ナンバー 1」のタレントさんを迎え てトークショー





第3回

| 2018秋フェス! | 3世代で楽しむファミリーコンサート 「くるみ割り人形」

開催: 2018年10月13日(土) 準備期間:6か月 会場:講堂、1階全室、2階6号会議室

出展:26ブース 来場者数:約250人

> お子様からおじいちゃんおばあちゃん まで幅広い年代層が来場





第4回

2019春フェス! テーマ「和に親しむ」 特別講演「杉原千畝を支えた日本人、ユダヤ人たちのその後」

日(土) 準備期間:6か月 会場:講堂、1階全室 出展:11ブース 来場者数:約150人

開催: 2019年4月20

主催者や出展者の着物姿が大好評!アカデミックなテーマの講演会に男性来場者も増加





1 /

1人じゃないからできる
「活動その2」

行政に提案

これはもう ゼッタイ 1人より大勢



たとえば こんな活動ができたら 社会もハッピー、自分 も楽しい、と考え…



*横浜農業の地産地消を応援するプロジェクトを提案

横浜野菜(農業)ブランド化事業を横浜市に提案。平成29年度地産地消ビジネス創出支援事業として採択されました

『地産地消 よこはま野菜 くるくるプロジェクト』



横浜野菜の販売 「くるくるマルシェ」を実施しました 中区麦田地域ケアプラザにて開催(2020年)

Q. なんでそんなに いろんなことするの?



A. いい質問です! これまた、ちょっと長いけど説明します

Q. なんでそんなにいろんなことするの?

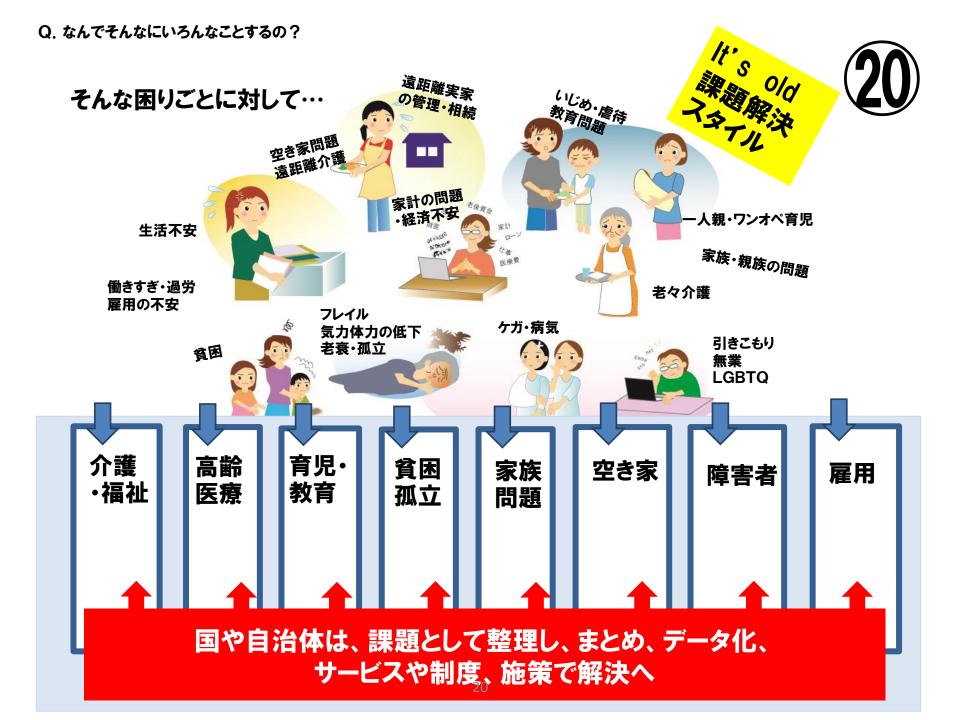


人の悩みは人それぞれ



さらに… 社会が多様化する現代「悩み」も多様化





こういう大枠の解決策が中心になりますね。 これはこれで大事。



21



22

しかし、これからの人生100年時代「悩み・課題」を誰かに解決してもらうことは困難になるかもしれません

みんなが高齢者 人が足りない! <u>予算も足りない!</u>

これは こまった!





日々の「悩み」を放置したままだと

「心身の不調」に陥ることも



外出しない、交流が減る



引きこもり、フレイル(加齢による虚弱)



そうならないために… いつまでも健康で ハッピーに過ごすために

自分でできることってなんでしょう



私たちは 自分の「楽しみ」を見つけること だと考えます

26

なぜなら…

「楽しい」と人は元気がふくらむ



元気になると



課題に対応する力がわいてくる



「楽しみ」を見つける 自分をよろこばせるスキルを磨く

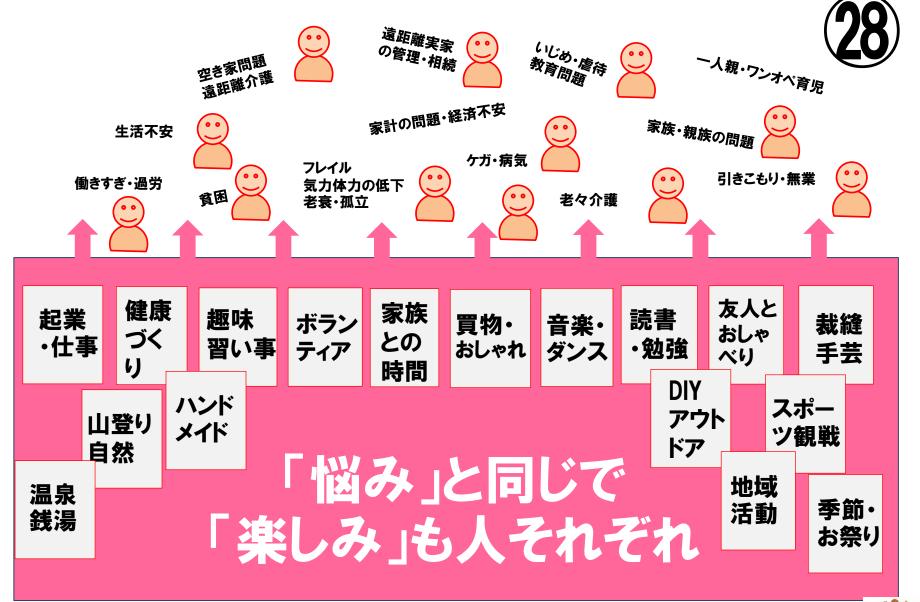


人生100年時代これが大事

そして



Q. なんでそんなにいろんなことするの?



一人ひとりの小さな「楽しみ」が一人ひとりの元気を育てる

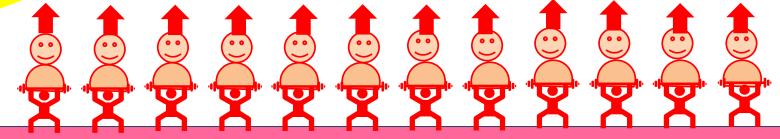




自分の元気を自分で持ち上げる

小さな対応

こんなイメージです。



うれしい

おいしい

きれい

かわいい

すっきり

どきどき

うっとり

わくわく

ほう!

私の「やりたいこと=楽しい」はコレ!を見つけて磨こう





さまざまなカタチの「楽しい」を応援したい。

だから、いろんなことを やっているのです



こうして、一人ひとりが元気になれば 地域社会の活気が保てる



「楽しむこと」はこれからの社会に 不可欠なキーワードと捉え、 活動しています

最後までお読みいただき、 ありがとうございました。

賛助会員募集中です!

